

川越市赤字解消・削減計画進行管理表【平成30年度】(12月末日現在)

資料2

赤字解消・削減施策		指標	平成30年度に実施した 具体的施策の内容	H28年度 (2016年度)	H29年度 (2017年度)	H30年度 (2018年度)	
				実績値	実績値	目標値	実績見込 (削減金額)
(1) 「健康経営」及び医療費適正化対策 ① 「健康経営」事業の推進	-1 糖尿病性腎症重症化予防対策事業の実施	新規人工透析移行者数減少率(平成28年度実績比)	埼玉県、国保連、市町村の共同事業である「生活習慣病重症化予防対策事業」に参加し、糖尿病性腎症の重症化を予防し、人工透析への移行を防止するための相談事業を委託により実施。	85人	91人	1%減少	53人 (4~10月実績)
	-2 特定健康診査と個別のがん検診と同時受診の体制強化	特定健康診査受診対象者のうち特定健康診査と胃がん検診の双方を受診した者の率	平成30年度から個別胃がん検診と特定健診と同時受診を可能とし、対象者が双方を受診しやすい体制の整備を整え、周知を図った。(H28,29は、参考値として特定健診対象者のうち、セットCを受診した者の割合)	9.00%	8.78%	9.16%	(集計中)
	-3 ときも健康プロジェクトの推進	プロジェクトの開催回数	ときも健康プロジェクトの会議を開催し、関係課による情報交換及び、健康まつりに関係課事業の情報提供を行った。(開催済み)推進部会1回、ワーキンググループ2回。(予定)推進部会1回、ワーキンググループ1回。	-	4回/年	5回/年	5回/年
	-4 スポーツや運動関連の情報提供	教室・イベントの紹介数	運動関連の教室として健康づくり支援課の運動教室と健康マイレージ事業の紹介、市関連のイベントとして生涯スポーツフェスティバル、健康まつり、世界糖尿病デー記念事業(糖尿病に関する市民公開講座及び無料相談・血糖測定会(産業フェスタ同時開催))の紹介を行った。	-	-	1件/年	5件/年
	-5 関係機関との連携	医療機関向けアンケートの実施及び集約した意見をもとに内容の改善の回数	平成31年度からの医療機関向けアンケートの実施に向け、医師会との話し合いの機会を持ち、今後の進め方について、意見をいただいた。	-	-	1回/年	H31実施に向けて準備中
	-6 地域包括ケアの推進	地域包括支援センターが開催する地域ケア会議等での情報提供回数	KDBシステムを活用した健康課題に関するデータを提供し、特定健診受診・特定保健指導利用の呼びかけを依頼した。(担当者会議2回、センター長会議1回(情報提供)、地域ケア会議1回(予定)、自立支援型地域ケア会議1回)	-	-	3回/年	5回/年
	-7 経営改善の方策	保険給付費等交付金特別交付金(保険者努力支援制度)の交付金額	各種保健事業や医療費適正化施策、収納率向上対策等に係る事業を実施し、交付金の獲得に努めた。	44,034千円	70,610千円	314,305千円	314,088千円
	-8 健康長寿埼玉プロジェクトの推進	事業への新規参加者数	埼玉県コバトン健康マイレージ事業について、特定保健指導の際に、事業PRを行い、参加を呼び掛けた。(H30.12.31現在:歩数計645人、アプリ138人。申し込み数1,102人(歩数計711人、アプリ391人))	-	1,243名	1,000名	783名 (H30.12月現在)
	-9 健康メッセージ事業	(平成31年度から)					
	-10 他の医療保険者との共同事業の実施	(平成31年度から)					

川越市赤字解消・削減計画進行管理表【平成30年度】(12月末日現在)

資料2

赤字解消・削減施策		指 標	平成30年度に実施した 具体的施策の内容	H28年度 (2016年度)	H29年度 (2017年度)	H30年度 (2018年度)		
				実績値	実績値	目標値	実績見込 (削減金額)	
② 保健事業	-1 「保健事業等実施計画 (データヘルス計画)」の推進	データヘルス計画の評価結果 による事業実施数 (新規事業含む)	「保健事業等実施計画(データヘルス計 画)」(第2期保健事業実施計画)に記載され た、新規保健事業について、事業を実施も しくは、次年度に向けての準備を進めた。	—	—	8事業	8事業	
	-2 特定健康診査受診率・ 特定保健指導実施率の向上	特定健康診査受診率	特定健診受診率向上に向け、これまでの取組 に併せ、データヘルス計画に掲げた取組を実 施。また、新規に市内鉄道の駅、シャトルバスに ポスターを掲示した。	40.7%	41.4%	42%	22.0% (H30.12月現 在)	
(1) 「健康経営」及び医療費適正化対策	③ 医療費適正化	-1 レセプト点検強化	レセプト点検(内容点検)の効 果率→レセプト内容点検によ る減額査定額	業務委託によりAIを活用したレセプト点検を 行っている。効率的な点検が行われるように、再 審査結果を分析し、以降の点検に活用している。	0.10%→ 4,222,000円	0.10%→ 2,950,000円	0.11%→ 3,300,000円	3,330,000円
		-2 療養費支給の適正化	療養費支給申請書の返戻件 数	柔道整復療養費について、多日数、多部位、 長期受診等の単月点検及び縦覧点検を行って いる。本年度は回数を3回に増やして実施して いる。 入院レセプトと療養費支給申請書の突合につい ては、今年度中に実施予定。	—	—	300件	300件
		-3 ジェネリック医薬品の使用促進	ジェネリック医薬品使用割合	ジェネリック医薬品希望シールの配布、利 用差額通知の実施、健康まつり、JAまつり 等イベントでの周知を行った。	69.4%	72.8%	76.0%	77.5% (4~12月平均)
		-4 第三者求償の取組み	求償件数	第三者特記事項が付いているレセプトについ て、医療機関への確認を行っている。 連合会リストを利用し、医療機関に確認後、被保 険者へ勧奨予定。	39件	49件	52件	30件
		-5 不当利得返還金の取組み	収入率	保険者間調整の案内を同封する基準を3万円 以上から2万円以上に引き下げ、高額滞納案件 を早期に着手している。	45.38%	65.77%	61.76%	62.00%
		-6 医療費通知の取組み	保険者努力支援制度の評価 項目(年度により変更あり)を 全項目を満たしている率	医療費の額、受診年月日、医療機関名、日数 等、保険者努力支援制度の評価項目を全て満た した医療費通知を送付している。	100%	100%	100%	100%
		-7 残薬問題に関する対策	(平成31年度から)					
		-8 重複受診、頻回受診 及び重複服薬	(平成31年度から)					

川越市赤字解消・削減計画進行管理表【平成30年度】(12月末日現在)

資料2

赤字解消・削減施策		指 標	平成30年度に実施した 具体的施策の内容	H28年度 (2016年度)	H29年度 (2017年度)	H30年度 (2018年度)	
				実績値	実績値	目標値	実績見込 (削減金額)
(2) の 見 直 し 保 険 税 設	①保険税設定の見直しに向けた検討	川越市国民健康保険運営協議会における保険税設定に係る会議開催回数	保険税の改定案について、川越市国民健康保険運営協議会に諮問を行い、協議いただいたうえ、同案を適当とする答申を得た。	—	—	5回/年	5回/年
	②保険税の改定を実施	赤字削減額(平成31年度、33年度及び35年度に各3億円)	平成31年度の保険税の改定に向け、国民健康保険税条例の一部改正を行った。	—	—	※平成31年度の保険税の改定を実施する	※平成31年度の保険税の改定を実施した
(3) 収 納 率 向 上 対 策	①口座振替の推進	3月期の口座振替加入率 (口振世帯数/国保世帯数)	当初課税時、納税通知書に口座振替依頼書の返信用封筒を同封するとともに、新たに、国民健康保険課窓口での加入の届出時に、口座振替依頼書の手渡しを開始。(予定)	28.31%	28.24%	28.55%	29.00%
	②川越市納税呼びかけセンターを活用した納付勧奨	滞納者本人又は家族と対話できた割合 (対話件数/受発信件数)	対話率の高い時間帯に合わせた架電を実施。	27.6%	26.1%	27.3%	26.5% (H30.12月現在)
	③現年課税分未納者に対する早期の差押えの実施	—	20万円以上の現年滞納事案について、11月から財産調査を実施し、翌年1月から差押えに着手。	—	—	早期完結を図る	早期完結を図る
	④徴収困難事案の処分停止による収入未済額の圧縮	地区担当者毎に抽出した高額滞納事案上位300件の滞納整理率の課全体平均値	徴収と併せた執行停止の推進。	—	—	30%以上	39.5%
	⑤新たな納付手法の導入	—	税総合システムの開発と併せて、ペイジー納付及びクレジット納付機能の開発に係る計画書(仕様書等)の策定及び開発に着手。	—	—	開発	開発
	⑥短期被保険者証・資格証明書の活用	短期被保険者証・資格証明書の新規発行世帯数	短期被保険者証・資格証明書の候補世帯の選定、納付状況の確認、予告書の通知等を行ったうえ、新規発行を行う。	104世帯	42世帯	60世帯	60世帯
	⑦資格の適正化	国保資格の適用適正化調査項目数(3項目:二重加入、居所不明、擬制世帯、4項目:上記+無保険調査)	二重加入調査、居所不明調査、擬制世帯の調査を引き続き実施したうえ、新たに無保険調査を実施する。(予定)	3項目	3項目	3項目	4項目